令和６年度　杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	２４８	学校名	仙台市立向陽台中学校	校長名	坂　本　茂

１　取組のタイトル，テーマ

生徒会や清掃活動の中で取り組む環境教育

２　取組の紹介

（１）生徒会執行部及び各種専門委員会

学校の環境整備を担う環境委員会では，以下の活動をしています。

・毎月１回の古紙回収と定期的な掃除用具点検
・ほうきのゴミ取り活動
・年３回の美化週間（清掃強化期間）の計画から実行まで

給食のマナーや食育推進を担う給食委員会では，以下の活動をしています。

・給食のメニューや栄養素に関する話題を，昼の放送で広報
・給食中のマナーや残食を減らすことを呼び掛け，ポスターを製作・掲示
・ストローとストロー袋の回収・管理の徹底

生徒会執行部では，挨拶運動や桜の花びら掃き，落ち葉掃き，雪かきなどのボランティアを企画し，参加を募り，率先して活動をしています。委員会等の活動を活性化することは，環境保全・美化活動への更なる取組とともに，学校や地域を愛する気持ちが高まることと期待しています。

（２）水筒持参の習慣

２０１７年度の生徒総会で承認されて以来，生徒たちは日常の水分補給として水筒を持参しています。中身は水かお茶，スポーツドリンクのみですが，毎日持参することができます。自分たちで決めた意義を理解した上で，水筒持参の習慣が身に付いているため，弁当のときでもペットボトルや清涼飲料水を持ち込みません。

（３）清掃用具の工夫

大掃除で教室の床磨きに使用する洗剤を，地球環境にやさしい分解しやすいものを利用しています。ワックスがけのモップも，洗うのが簡単でワックスの伸びもよいモップにしています。そのため，洗うために必要な水の量も使用するワックスの量も少なくなり，「エコできれいになる掃除」を生徒に意識させながら清掃しています。

（４）エコを意識した猛暑対策

カーテンで日光を遮ることで，室温を上がりにくくし，サーキュレータを動かして空気を循環させ，室内の温度を均一にします。エアコンの稼働効率を上げ，電気代の節約につながります。

３　取組の成果

生徒自身の役割意識と奉仕への積極的な姿が，上級生の取組が下級生の模範となっています。特に担当の生徒が，美しい環境をつくりたいという気持ちを持って取り組んでおり，活動中に「ありがとう」と声を掛けられることは，更に意欲をかき立てています。そして，環境保全・美化は身近なところから始まることを実感し，自然とゴミを出さないことや環境保全を目指した生活を実感しています。エコに対する意識が自然と身に付いていることが伺えます。